

伊教総第 2333号

平成26年3月26日

伊賀市議会議長

空 森 栄 幸 様

伊賀市教育委員会

教育委員長 勝 本 順 子

文書質問書に対する回答について

平成26年3月17日に提出されました文書質問書について、下記のとおり回答いたします。

記

1. 質問項目及び内容

小学校の教育施設環境の整備の考え方について、空調施設の整備の優先順位等について聞きたい。

- ①優先順位の決定方法
- ②どのような方法（誰がも含む）で決定しているのか。
- ③何年間で整備するのか。
- ④市長への予算要求の状況は。

2. 回答

- ① 小中学校の空調設備については、近年の夏季の気温上昇に伴い、児童・生徒の教育環境向上のため、整備を進めているところです。平成25年度で市内全中学校の普通教室及び一部の特別教室等についての整備を終え、平成26年度以降は、小学校について計画的に整備を進めて行きたいと考えており、小学校については主に普通教室への整備を考えています。現在、普通教室に冷房設備を備えていない小学校は次のとおりです。

【花之木小学校、長田小学校、新居小学校、三田小学校、府中小学校、中瀬小学校、猪田小学校、花垣小学校、依那古小学校、神戸小学校、古山小学校、丸柱小学校、柘植小学校、西柘植小学校、壬生野小学校、玉滝小学校、鞆田小学校（全25校中17校）】

このうち冬季の寒冷に備え、ボイラーによる暖房設備を整備してある小学校は次の6校です。

【丸柱小学校、柘植小学校、西柘植小学校、壬生野小学校、玉滝小学校、鞆田小学校】

したがいまして、冷房も暖房も未整備の小学校は次の11校となります。

【花之木小学校、長田小学校、新居小学校、三田小学校、府中小学校、中瀬小学校、猪田小学校、花垣小学校、依那古小学校、神戸小学校、古山小学校】

以上の11校の中で、現在校区再編にかかる委員会等が組織され、統合に向けた協議が進められている、花之木小学校、長田小学校、新居小学校、三田小学校、猪田小学校、花垣小学校、古山小学校の7校については、今後、統合とともに空調設備を整備してまいりたいと考えています。

残る府中小学校、中瀬小学校、依那古小学校、神戸小学校について優先して整備することとし、平成26年度には依那古小学校と神戸小学校、次年度以降で府中小学校、中瀬小学校に整備してまいりたいと考えています。

- ② 空調設備の整備は良好な学習環境を確保するために必要であることから、総合計画にも位置付けています。整備する学校の順番については、教育委員会事務局内で協議し決定しています。ただ、厳しい財政状況の中で、二重投資を避けるため、校区再編により現時点で統合協議が進んでいる学校は、統合時点での整備とし、また既に暖房設備が整備されている学校については、今後、暖房設備の更新が良いのか、冷房設備の整備が良いのかを検討する必要があると考えます。
- ③ 教育委員会としては、現時点で暖房設備も冷房設備も無く、統合協議も行われていない小学校の空調設備については、平成26年度、平成27年度の2年間で整備したいと考えており、平成26年度には依那古小学校、神戸小学校を予算計上したため、来年度は残り2校分の予算要求を行いたいと考えています。
- ④ 教育委員会事務局で整備する学校を決定した後、概算事業費を算出し、翌年度の当初予算編成時期に財政課に対して要求書を提出することとしています。平成26年度当初予算においては、依那古小学校、神戸小学校に空調設備を整備するための概算事業費を要求し、要求どおりの予算額を確保させていただいております。